

恍惚 (1992)

SWOON

メディア 映画

ジャンル ドラマ 犯罪

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 91分

初公開日 1993/06/19

公開情報 PARCO=シネマテン=ポニーキャニオン提供 / PARCO=シネマテン

【解説】

研ぎ澄まされた感覚で、完全犯罪に取り憑かれた二人の美少年の少年殺害事件の実話を大胆に映画化したインディペンデント作品。同じ題材でヒッチコックが「ロープ」を、リチャード・O・フライシャーが「強迫／ロープ殺人事件」（TV旧題「動機なき殺人」）を撮っている。'24年のシカゴ。裕福なユダヤ系の家庭に育ったリチャードとネイサンは同性愛の関係にあった。悪戯に近い小さな犯罪を重ねるうち、二人は遂に、誰を対象にするかも決めず、ただ子供の誘拐を考え、実行に移す。誘拐してすぐに少年ボビーをメッタ打ちにして殺してしまった彼らは、死体を川に棄てるが、その時、ネイサンは眼鏡を落とし、そこから足がつき凶行は露見、逮捕された二人は互いに罪を擦りつけ合う。法廷では、彼らの性的関係が取り沙汰され、弁護士はそれを楯に、二人の精神異常を主張、なんとか絞首刑は免れるのだが……。監督ケイリン自身もホモセクシャルで、この“理由なき殺人第一号”と呼ばれた事件に関しては、ミーハー的興味で記事を集めていた祖父のスクラップで知り、ヴァレンチノのように美しい二人の青年にその時点から魅かれていたと言う。彼は史実に忠実な構成の中に、現代を象徴するオブジェ（プッシュホン、TVのリモコン、ウォークマンなど）を放り込み、ファナティックなマスコミに攪乱されがちな我々を揶揄してみせる。16ミリをブローアップしたとは思えぬ撮影のクオリティで、凝りに凝った野心的なフィルムである。ベルリン映画祭カリガリ賞他受賞。

【クレジット】

監督	トム・ケイリン	Tom Kalin
製作	クリスティーヌ・ヴァション	Christine Vachon
製作総指揮	ローレン・ザラズニック	Lauren Zalaznick
	ジェームズ・シェイマス	James Schamus
脚本	トム・ケイリン	Tom Kalin
	ヒルトン・アルス	Hilton Als
撮影	エレン・クラス	Ellen Kuras
音楽	ジェームズ・ベネット	James Bennett
出演	クレイグ・チェスター	
	ダニエル・シュラケット	
	ロン・ヴォーター	Ron Vawter
	マイケル・カービー	Michael Kirby
	マイケル・スタン	
	ポール・コナー	Paul Connor
	ケン・ハワース	